

平成26年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	恋人の聖地を活用した地域の元気づくり事業
事業主体 (連絡先)	大町市定住促進協働会議 (大町市結婚支援事業実行委員会) (事務局 大町市総務部企画財政課定住促進係 0261-22-0420 内線 531)
事業区分	(8) その他地域の元気を生み出す地域づくりに資する事業
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	3,500,360 円 (うち支援金 : 652,000 円)

事業内容

信州大学と連携し、「恋人の聖地モニュメント設置と地域振興コンテスト」を実施し、最優秀賞に選ばれたチームのデザインを基に鷹狩山山頂にモニュメントを設置した。また、モニュメントを活用した婚活イベントとして、鷹狩山山頂にて「星☆恋～星を見ながら恋しよう」を開催し、男性18名、女性19名に参加いただいた。当日は、信濃大町観光大使で国立天文台天文情報センター普及室長の縣秀彦氏に星空の解説をしていただいた後、「エコーハウスたかがり」にてパーティーを実施し、3組のカップルが成立した。



【モニュメント】

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

①大町市結婚支援事業実行委員会にて開催した婚活イベントについては、応募者、参加者ともに増加した。また、女性参加者を集めることが課題であったが、10月に開催した「星☆恋」、12月に開催した「輝コン in 国営アルプスあづみの公園」では、男女ともに募集人員を上回った。【H25 2回開催 参加延べ133名 → H26 3回開催 参加延べ193名 (前年比45%増)】

②市民の方から鷹狩山で結婚式を行いたいとの申し出があり、モニュメント除幕式と同日に結婚式を実施した。また、結婚式を民間会社のウェディングプランナーがプロデュースするなど、設置及び除幕式において官・学・民が連携した事業展開を図ることができた。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

今後、学生から提案いただいたソフト事業についても事業化を検討するとともに、モニュメントを活用した婚活イベント等も引き続き継続していく。また、恋人の聖地モニュメントを設置したことにより、さらに婚活に対するイメージアップを図り地域全体で結婚を支援する気運を高めていく。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある

【目標・ねらい】

- ①婚活イベント参加者数の増加
- ②市民団体等との連携による事業化

※自己評価 【A】

【理由】

市民の方の要望により鷹狩山で結婚式が開催できるなど、官・学・民の連携した事業展開が図れた。